

2014年 4月 2日
日本船主協会総務部

「海賊対処活動に対する感謝の集い」の開催

日本船主協会は、2014年3月26日（水）、海運ビルにおいて、防衛省、海上保安庁その他関係省庁および国会議員など、ソマリア沖・アデン湾での海賊対処活動にご尽力いただいている関係者を招き、「海賊対処活動に対する感謝の集い」を開催しました。

朝倉当協会会長は、挨拶の中で海賊対処活動に対する謝意を述べた上、自身のジブチ訪問時の体験談を交えながら「わが国商船隊は国民生活に欠かせないライフライン。乗組員の生命と船舶財産を海賊の脅威から守ってもらっており、引き続き支援をお願いしたい。」と述べました。

一方、来賓としてご参加頂いた太田国土交通大臣からは、昨年11月に成立した、いわゆる武装ガード法案の成立経緯や海賊対処法について触れ、「そのおかげでアデン湾において海賊が減ってきている」として、海賊対処活動が奏功しているとの言葉を頂きました。

当日は、太田国土交通大臣の他、小野寺防衛大臣、谷垣法務大臣、野上国土交通副大臣、中原国土交通大臣政務官、木原防衛大臣政務官、衛藤征士郎海事振興連盟会長をはじめとする総勢約300名の方々が参加し海賊対処活動への謝意が防衛省等当局者らに伝えられました。また、2014年ミス日本「海の日」花岡麻里名さんも参加し、アデン湾で現場指揮官を務めた岩澤第6護衛隊司令および平湯第16次ソマリア周辺海域派遣捜査隊長へのインタビューや得意のダンスも披露され、盛会裡のうちに閉幕しました。



▲朝倉当協会会長



▲太田国土交通大臣



▲小野寺防衛大臣



▲谷垣法務大臣



▲ミス海の日によるインタビュー



▲会場の様子